

【件名】

中野駅周辺地区総合交通戦略の改定について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

区では、平成29年6月に「中野駅周辺地区総合交通戦略（以下「総合交通戦略」という。）」を策定し、令和4年3月に中間評価及び見直しを行っている。このたび、策定時から10年経過することから、まちづくりの進展等を踏まえた改定検討を行うこととしたため報告する。

## 1 総合交通戦略について

### （1）目的

総合交通戦略は、進展する少子・超高齢化社会への対応、交通渋滞の緩和、交通に起因する環境負荷の低減等を図るため、徒歩、自転車、公共交通等の各モードが連携し適切な役割分担のもとで、都市・地域が抱える多様な課題に対応することを目的とするものである。

中野駅周辺各地区において展開する事業とあわせて、まちづくりと連携した総合的かつ戦略的な交通施策（都市施設整備、橋上駅舎整備、駐車場関連施策など）の推進を図ることを目的として、総合交通戦略を策定している。

### （2）構成

現戦略の構成は以下のとおり。

1. 中野駅周辺地区総合交通戦略の目的
2. 関連計画の整理
3. 中野駅周辺地区の強み、現況と課題の整理
4. 交通戦略目標：歩行者優先・公共交通指向のまちづくり
5. 施策パッケージ
  - ①ソフト施策 ②交通結節点 ③歩行者 ④自転車 ⑤自動車
6. 評価指標、数値目標
  - ①歩行者優先のまちづくり ②公共交通指向のまちづくり
7. 実現に向けたロードマップ
8. 交通戦略の推進に向けた取り組みについて

## 2 総合交通戦略の改定について

### （1）改定検討の視点

- ・中野駅周辺での各地区のまちづくりの進捗を踏まえるとともに、設定している各評価指標の検証を行ったうえで、現行の施策の有効性などを確認する。
- ・次の10年に目指すべき新たな目標と、歩きたくなるまちの実現等の施策を検討のうえ設定し、総合交通戦略の改定に反映する。

## (2) 改定検討の体制について

改定にあたっては、策定及び中間評価・見直し時と同様に、学識経験者及び交通管理者等から構成される「（仮）中野駅周辺総合交通戦略改定検討委員会」で検討を行う。

## 3 今後の予定

令和8年6月～ 検討委員会（3回程度）

12月 改定案作成

令和9年3月 総合交通戦略の改定